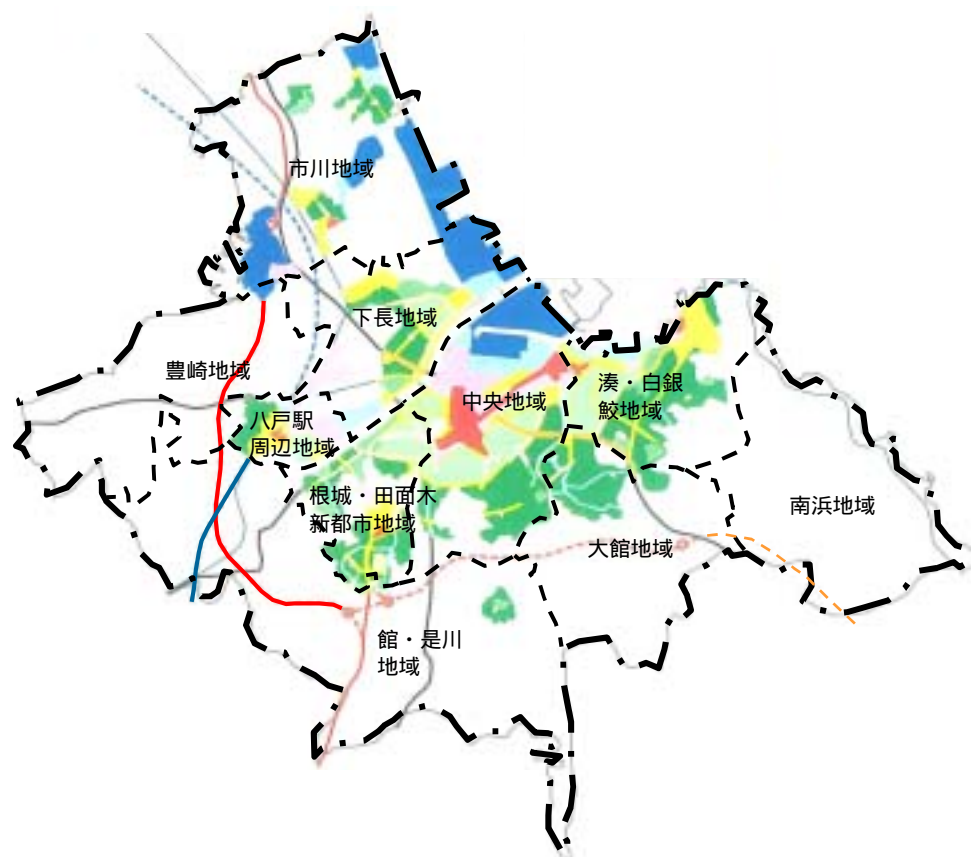


## 第7章 地域別計画

本市の現況調査と市民意向調査、地域別ワークショップの成果、みどりのまちづくり基本方針、みどりの将来像等を踏まえて、10地域ごとのみどりのまちづくり計画を定めます。

地域区分図



地域別データ

	総面積 (ha)	人口(人)			世帯数(世帯)			都市公園	
		平成8年	平成13年	増減率	平成8年	平成13年	増減率	開設面積 (ha)	一人当り 公園面積 (㎡/人)
市川地域	2,860.2	14,260	13,577	-4.8%	5,526	5,374	-2.8%	9.22	6.79
下長地域	1,714.8	28,886	29,427	1.9%	10,019	11,008	9.9%	38.88	13.21
八戸駅周辺地域	442.4	8,295	7,948	-4.2%	2,841	2,990	5.2%	13.97	17.58
中央地域	1,907.9	74,918	71,977	-3.9%	29,181	29,849	2.3%	45.43	6.31
根城・田面木・新都市地域	1,137.9	21,986	24,199	10.1%	8,193	9,397	14.7%	16.22	6.70
湊・白銀・鮫地域	1,605.6	53,772	53,412	-0.7%	18,469	19,633	6.3%	52.08	9.75
豊崎地域	2,256.3	4,656	4,574	-1.8%	1,329	1,437	8.1%	0	0.00
館・是川地域	4,722.7	10,901	10,391	-4.7%	3,477	3,674	5.7%	2.35	2.26
大館地域	2,156.5	24,030	25,302	5.3%	8,671	9,701	11.9%	40.76	16.11
南浜地域	2,599.6	4,372	4,195	-4.0%	1,343	1,423	6.0%	0	0.00
合計	21,404.0	246,076	245,002	-0.4%	89,049	94,486	6.1%	218.91	8.94



### 北浜と里山にいだかれた 緑豊かなまちづくり

#### みんなですでてる

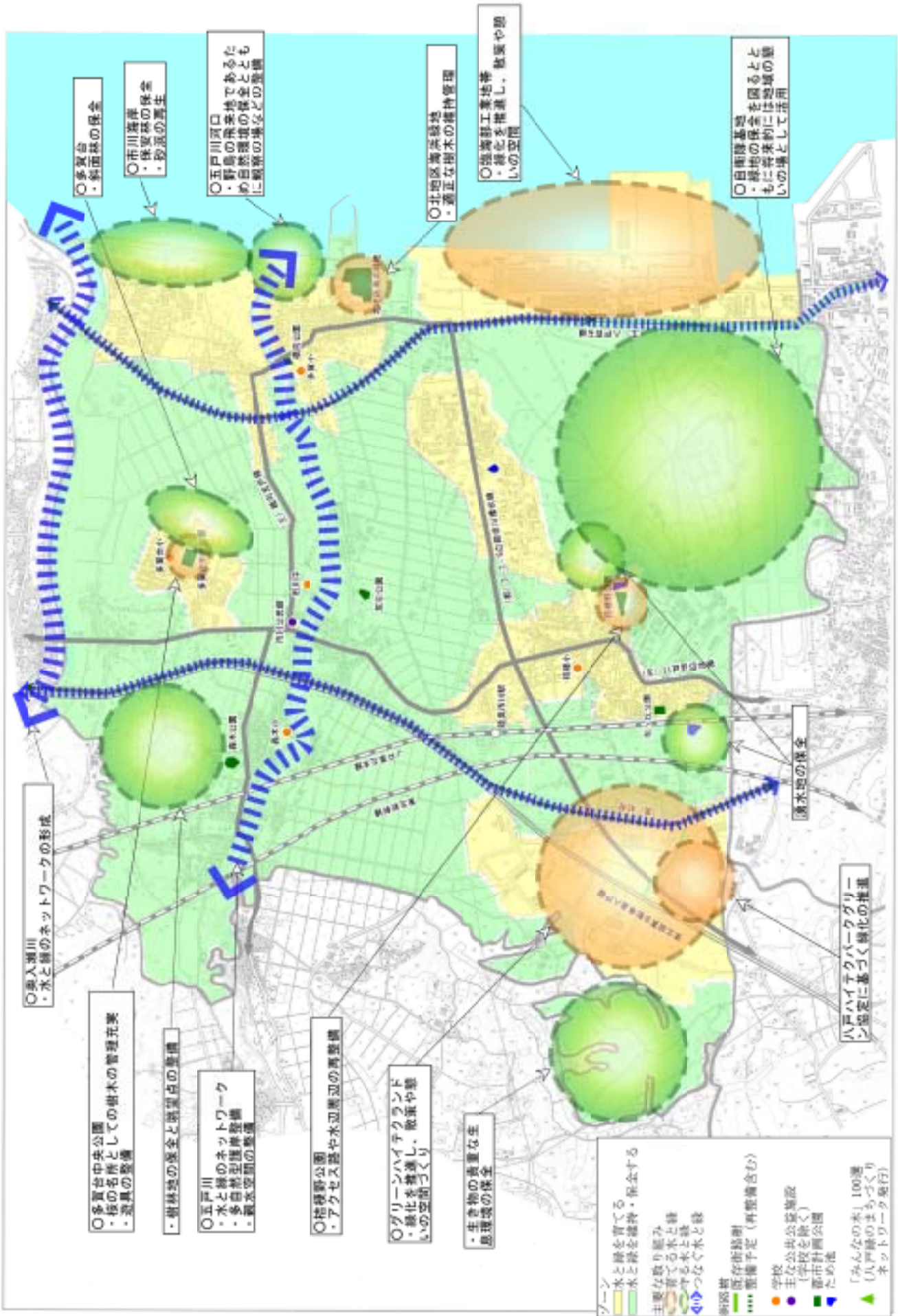
- ・臨海部の工場集積地、八戸グリーンハイテクランドでは、緑化を推進し散策や憩いの空間として解放を進めます。また、八戸ハイテクパークにおいては、八戸ハイテクパークグリーン協定に基づく緑化を推進します。
- ・桜の名所となっている多賀台中央公園、北地区海浜緑地は、地域住民との連携のもと樹林地の適正な維持管理を進めます。
- ・桔梗野公園については、公園へのアクセス路の整備とともに、隣接するため池を活かした整備を検討します。

#### みんなでももる

- ・五戸川周辺は、河川と一体的な自然景観の保全を図ります。特に、野鳥の飛来地である河口付近では、自然観察の場の整備を進めるとともに環境の保全を図ります。
- ・市川海岸においては、保安林の適正な維持管理による保全を図るとともに、砂浜の再生を検討します。
- ・貴重な自然環境が残されている樹林地やため池、湧水池は、今後とも積極的な保全を図ります。そのうち、眺望点や憩いの場として活用できる場所については、自然環境に配慮しながら施設整備を進めます。
- ・多賀台の斜面林や、特産物であるイチゴの栽培等産業を支えている農地、集落内の屋敷林、生垣等、豊かな田園風景を形成している緑の保全を図ります。
- ・自衛隊基地内の緑地については、今後とも保全を図り、将来的には地域の憩いの場として活用することを考えます。

#### みんながつなぐ

- ・奥入瀬川、五戸川については、自然環境に配慮した親水空間や遊歩道の整備等を進め、人と自然にやさしいネットワークの形成を図ります。
- ・轟木地区等の既存集落は、農地や里山を活かした農村体験型のグリーンツーリズムを推進します。







# 下長地域

## 緑のまちづくりテーマ

### 豊かな眺めと水・緑、歴史を身近に親しむまちづくり

## 緑のまちづくり方針

### みんなでそだてる

- ・南部山公園は、スポーツ施設の充実とともに、市民との協働により植栽樹種の更新や里山的な維持管理を進め、自然環境学習の場としての活用を図ります。
- ・馬淵川においては、自然環境に配慮しながら、水辺に親しめる場として緑地の整備を進めます。また馬淵大橋上流部では、水辺の動植物について学習する場となる水辺の楽校の整備を促進します。
- ・臨海部の工場の集積地や、多くの方が利用するフェリー埠頭、八食センター等の集客施設においては、緑化を推進するとともに緑の適正な維持管理を進め、良好な環境の形成に努めます。
- ・八太郎山官地（国有地）は、緑の保全とともに地域住民の憩いの場としての利用について検討します。また、高館の分校跡地や庚申塚などの歴史資源を活かした、地域住民の憩いの場としての整備を検討します。
- ・八太郎ヶ丘公園は、自然観察や憩いの場として機能の充実を図ります。
- ・馬淵川緑地や第二馬淵川緑地は、市街地内の貴重な自然環境であり、維持管理による保全とともに、レクリエーションや環境教育の場として機能の充実を図ります。

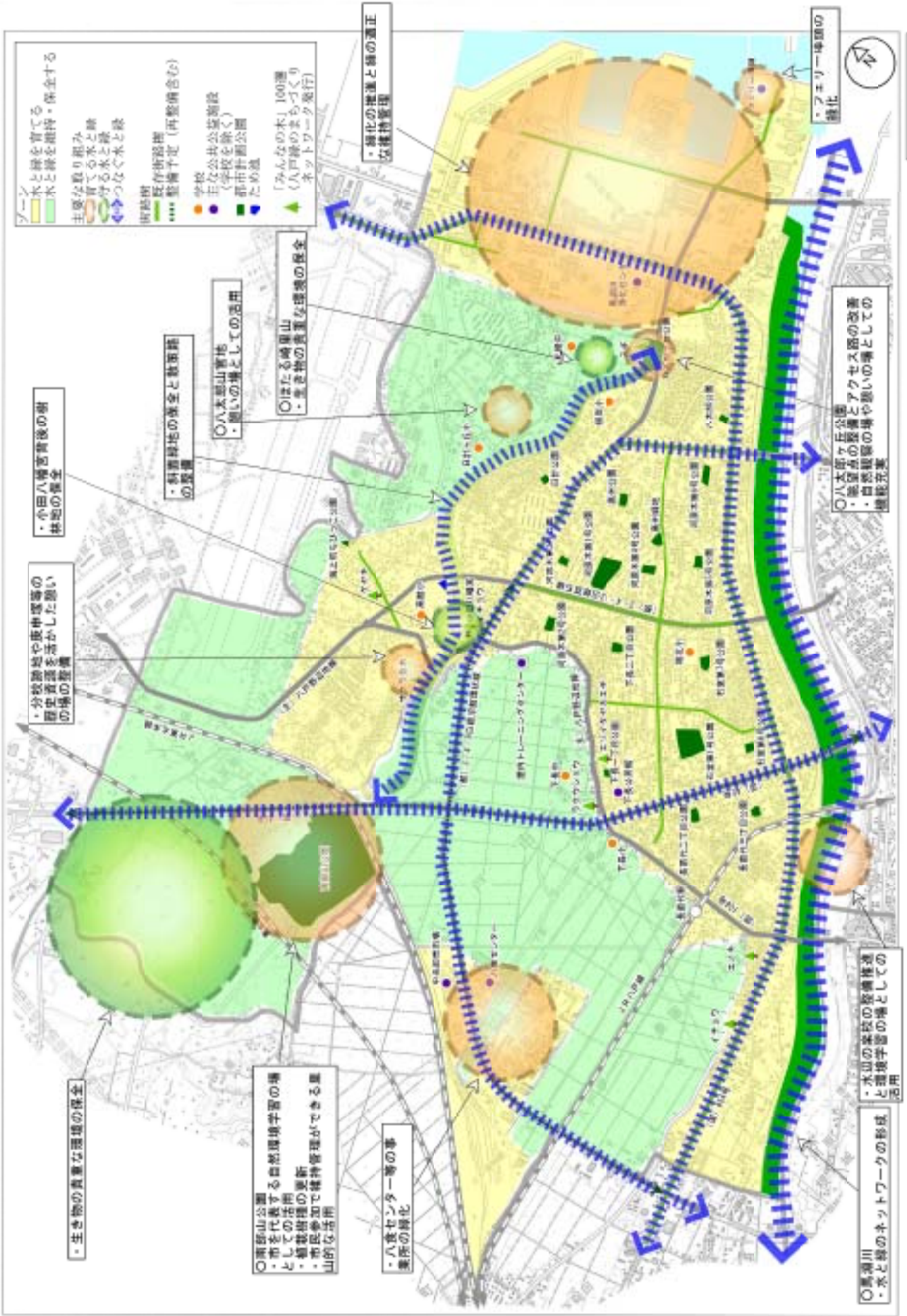
### みんなでまもる

- ・小田八幡宮や八太郎山付近の斜面緑地については、水源涵養や防災、景観等の面で多様かつ重要な役割を果たす緑として、積極的に保全を図ります。
- ・南部山公園の北側の山林やほたる崎里山については、生き物の貴重な生息地として保全を図ります。
- ・公園や樹林地については、住民参加による適正な維持管理を進め保全を図ります。
- ・馬淵川周辺は、河川と一体的な自然景観の保全を図ります。

### みんながつなぐ

- ・馬淵川については、自然環境に配慮した親水空間や遊歩道の整備を進め、人と自然にやさしいネットワークの形成を図ります。
- ・南部山公園や小田八幡宮、八太郎ヶ丘公園などの地域資源を歩いて散策できるルートを、斜面緑地を活用して整備します。
- ・主要な施設を結ぶルートとなっている道路については、既存の街路樹を活かしながら、新たな緑を増やして緑のネットワークを形成します。

# 下長地域





# 八戸駅周辺地域

## 緑のまちづくりテーマ

### 豊かな水辺、花と緑でもてなすまちづくり

## 緑のまちづくり方針

### みんなでそだてる

- ・八戸駅周辺は、本市の新たな「顔」となる空間として、都市機能の更新や低・未利用地の高度利用などの市街地の再整備を契機とした、新たな緑の創出や緑化を進めます。
- ・八戸駅東側については、駅前と商店街との連携を図りながら、調和のとれた緑化に取り組みます。
- ・八戸駅西側の八戸駅西土地区画整理事業区域においては、都市公園の整備を進めるとともに、潤いのある駅西口周辺の整備、地区計画等を活用した緑豊かな住環境の形成に取り組みます。特に、浅水川沿いの近隣公園については、自然型護岸のせせらぎ空間を創出し、河川と一体となった親水空間の整備を図ります。
- ・八戸駅と中心市街地、観光地を結ぶアクセス道路については、地域住民の協力を得ながら、街路樹やプランター等による緑化を進めます。
- ・第二馬淵川緑地は、市街地内の貴重な自然環境であり、維持管理による保全とともに、レクリエーションや環境教育の場として機能の充実を図ります。

### みんなでまもる

- ・馬淵川や浅水川については、防災やレクリエーション機能を重視しつつ、緑地の保全等、良好な自然環境の維持に努めます。

### みんながつなぐ

- ・馬淵川については、自然環境に配慮した親水空間や遊歩道の整備等を進め、人と自然にやさしいネットワークの形成を図ります。
- ・浅水川沿いの歩行者専用道路や河川堤防を活用し、水辺に親しみながら散策できる水と緑のネットワークを形成します。







# 中央地域

## 緑のまちづくりテーマ

### 歴史・文化、自然環境が調和した にぎわいのまちづくり

## 緑のまちづくり方針

### みんなでそだてる

- ・本市の冬季スポーツの拠点として数々の伝統・歴史を有している長根公園においては、県立屋内スケート場の構想の検討とともに、機能更新に合わせて、森、芝生広場などの整備を進め、様々な活動や交流ができる憩いのスペース（セントラルパーク）を形成します。
- ・三八城公園は、隣接する神社と一体的な整備を進めます。また、公園利用の促進を図るため、本八戸駅からアクセスする快適な歩行者空間の整備を図り、都心部のオアシス空間を創出します。
- ・整備が進められている売市第二や田向の土地区画整理事業区域については、都市公園の整備を進めるとともに、住宅地の緑化を進め、潤いのある環境づくりに努めます。また、未整備の公園については、地域住民との協働により整備を推進します。
- ・長者山については、既存樹林を活かした整備を検討します。また、市民病院跡地で構想されている八戸芸術パークは、隣接する長者山と一体となった緑豊かな芸術文化の拠点として整備を進めます。
- ・馬淵川の水辺の楽校の整備を進め、地域住民が水辺に親しむ憩いの場、自然環境の学習の場として活用します。
- ・JR本八戸駅や商業集積地を含む中心市街地においては、ポケットパークの整備や建物、道路緑化を市民・事業者・行政の協働により進めます。
- ・中心市街地と周辺の観光地を結ぶアクセス道路については、地域住民の協力を得ながら、街路樹やプランター等による緑化を進めます。
- ・工場地帯については、建物の色彩や緑化に配慮し良好な景観づくりを進めます。また、第一工業港やポートアイランド等の臨海部については、海辺を楽しめる施設づくりや緑化等を進めます。特に、沼館地区については、身近ににぎわう拠点として緑の充実に努めます。

### みんなでももる

- ・地域のシンボルとなっているおがみ神社や神明宮等の社寺林、長者山や更上閣の樹林地は、適正な維持管理による保全を図ります。
- ・地域南部の樹林地については、積極的に保全を図るとともに、見晴しの良い場所を眺望点として整備することを検討します。

### みんながつなぐ

- ・馬淵川や新井田川については、自然環境に配慮した親水空間の整備を進めるとともに、遊歩道や堤防を活用した散策路等でつなぐネットワークを形成します。
- ・中心市街地内の長根公園や長者山、おがみ神社、南部会館等の緑の拠点や歴史資源を、緑化された道路や歩行者専用道路等で結び、歩いて楽しい緑のネットワークの形成に努めます。また、長根公園と三八城公園についても、緑化された道路などによって結び、水と緑のネットワークの形成に努めます。







# 根城・田面木・新都市地域

## 緑のまちづくりテーマ

### 緑豊かな歴史と新しいまちが共生するまちづくり

#### 緑のまちづくり方針

##### みんなでそだてる

- ・根城の広場は、歴史と緑が一体となった空間が形成されており、身近ににぎわう拠点、歴史と文化の拠点として、機能の充実を図ります。また、南部邸跡や在家堤の地域資源については、緑の保全とともに憩いの場として活用します。
- ・梨子木公園や八戸ニュータウン内の銀杏公園等の未整備公園は、地域住民の協力を得ながら整備を推進するとともに、適切な緑の維持管理を図ります。
- ・八戸ニュータウンは、地区計画に基づく緑化を推進し、周辺樹林地と一体的な緑豊かな住環境の形成を図ります。
- ・坂牛川等の身近に流れる河川を活用して、ホテルなどの生き物が生息できる環境づくりを進めます。

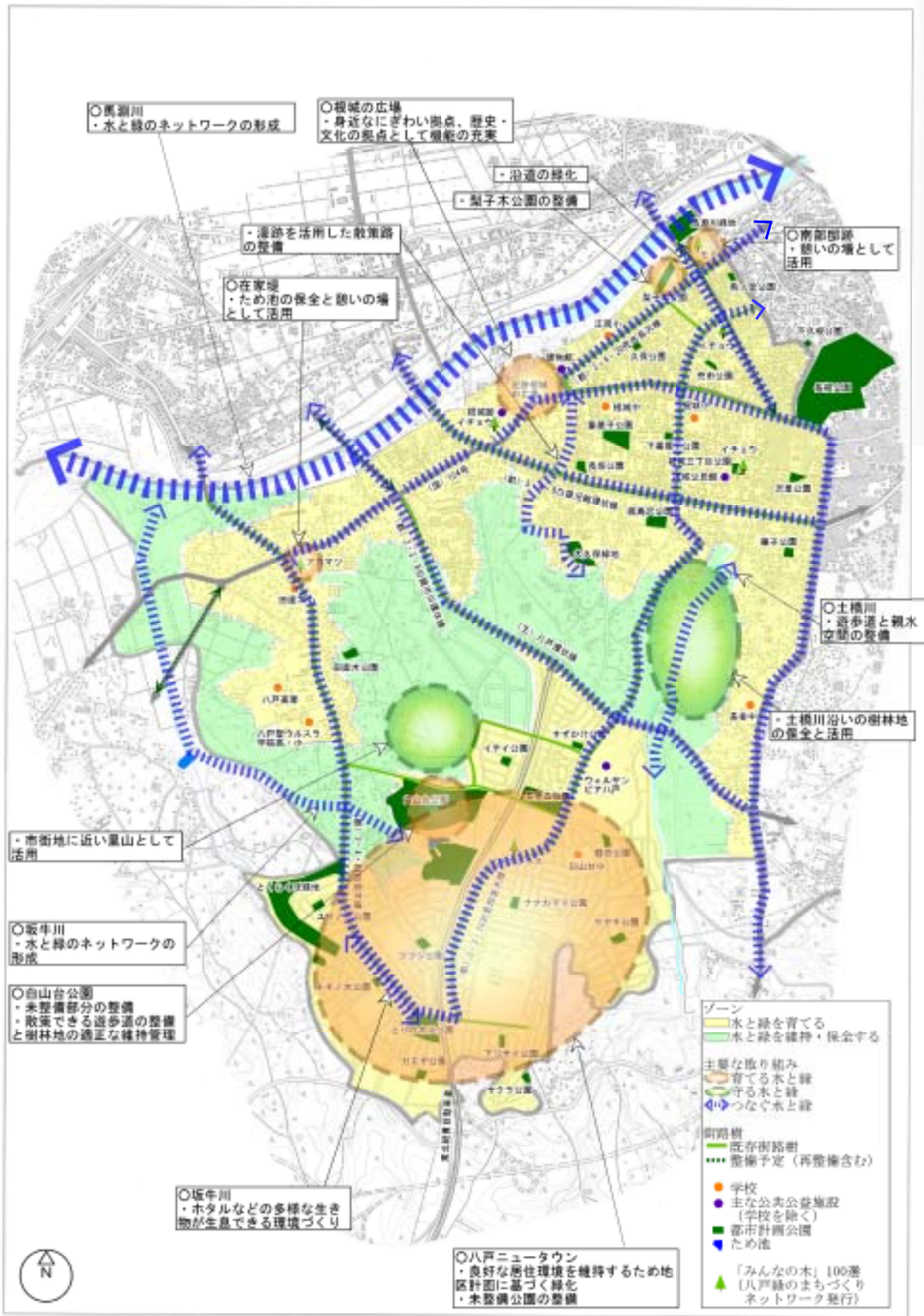
##### みんなでまもる

- ・馬淵川や坂牛川、土橋川は、防災やレクリエーション機能を重視しつつ、水質改善や緑の保全による良好な河川環境の形成に努めます。
- ・既成市街地と八戸ニュータウンの間に位置する樹林地は、生き物の貴重な生息の場あるいは、市街地に近接した里山として、適正な維持管理による保全とともに活用を図ります。
- ・在家堤は市街地内の貴重な水辺空間として、憩いの場として活用しながら保全を図ります。

##### みんなでつなぐ

- ・馬淵川においては、親水性の向上や多様なレクリエーション空間の整備、河川沿いの散策路の充実を図り、水と緑のネットワークの形成を図ります。また、土橋川や坂牛川、濠跡等を活用して、歩いて楽しい遊歩道の整備を進めます。
- ・地域の骨格道路である国道104号や340号については、地域住民の協力を得ながら街路樹やプランターによる緑化を進め、緑のネットワークの形成に努めます。





**根城・田面木・新都市地域**





# 湊・白銀・鮫地域

## 緑のまちづくりテーマ

### 「みなとまち」を象徴する海と緑が調和したまちづくり

## 緑のまちづくり方針

### みんなでそだてる

- ・臨海部においては、市民や来訪者が海を身近に感じられる空間づくりや緑化に取り組み、海と一体的な水と緑の景観形成に努めます。
- ・魚菜市場の建て替え等、陸奥湊駅周辺の再整備にあたっては、街並み整備に併せた緑化に取り組みます。
- ・東運動公園は、運動機能の充実を図るとともに、自然に親しむための散策路等の施設整備を検討します。また、海を一望できる館鼻公園や鮫公園については、眺望点の整備、駐車場やトイレなどの施設の充実を図ります。
- ・二本杉公園、下巻目公園、中沢巻目公園の未整備公園については、地域住民との協働により整備の推進を図ります。

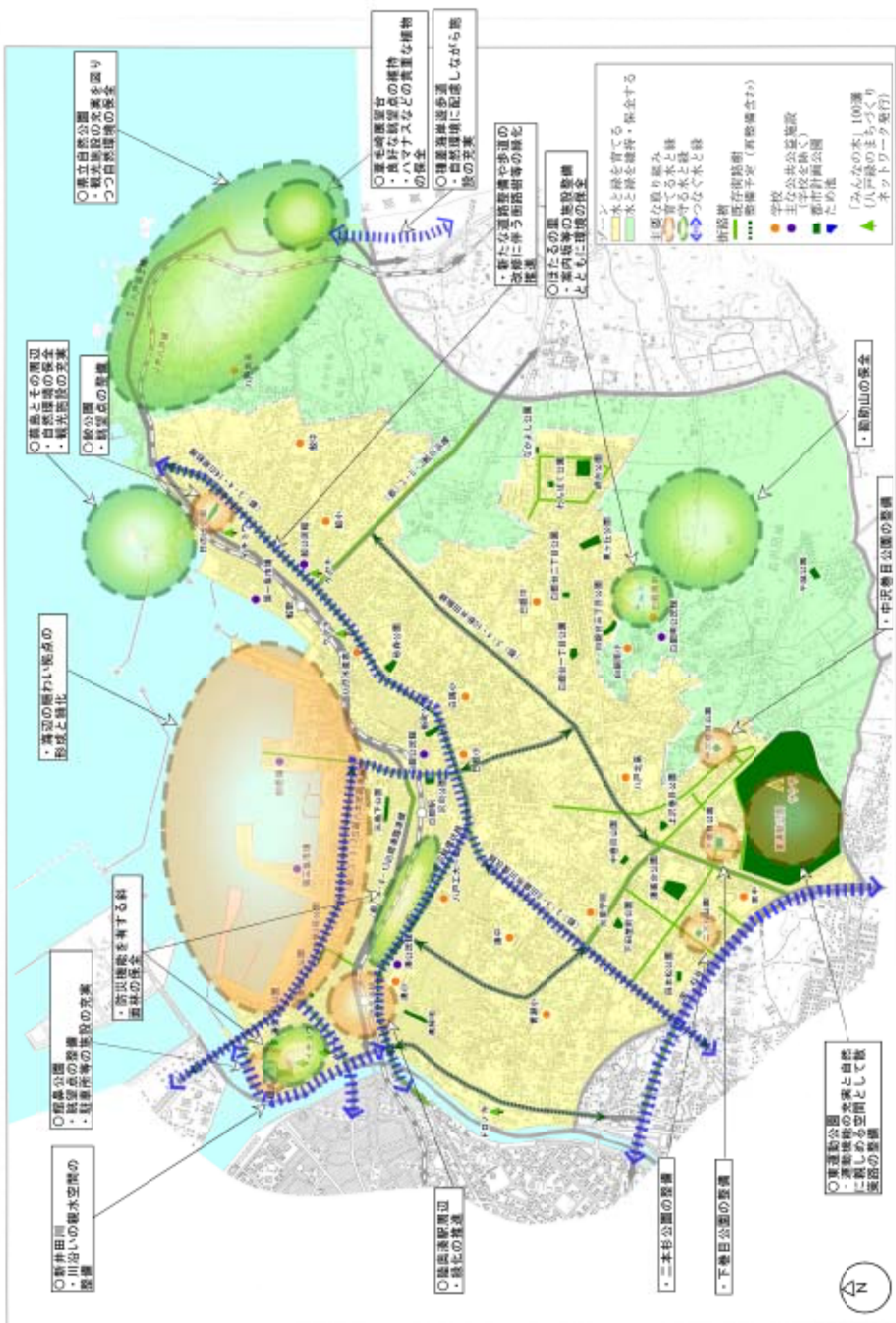
### みんなでももる

- ・天然記念物のウミネコの繁殖地「蕪島」等、県立自然公園に指定されている海岸部については、遊歩道等の観光施設の充実を図りつつも、自然環境の保全を優先した施策を推進します。また、葦毛崎展望台は、良好な眺望点として維持するとともに、その周辺に広がるハマナス等、貴重な植物の保全を図ります。
- ・湊地区の急傾斜地崩壊危険区域に指定されている斜面緑地については、防災や景観等、多様な機能を果たしているため、その周辺部の緑地と一体的に保全を図ります。
- ・地域南部のほたるの里については、案内板等の施設整備とともに、生き物の貴重な生息環境となっている水と緑を、隣接する勘助山と一体的に保全します。

### みんながつなぐ

- ・新井田川沿いにおいては、八戸港や館鼻公園につながる親水空間の整備を進め、歩きながら水辺に親しめる空間の形成を図ります。
- ・都市計画道路3・4・8号白銀沼館環状線や3・4・14号白銀鮫線については、市街地と蕪島を結ぶ主要な道路であるため、歩道整備に伴う街路樹を再配置するとともに、新たに整備される道路の緑化を進め、緑のネットワークの形成に努めます。

# 湊・白銀・鯉地域





### 豊かな自然を活かした 活力あるまちづくり

##### みんなですでてる

- ・大仏山周辺においては、散策路や眺望点などのレクリエーション施設の整備を進めるとともに、市民参加による里山の維持管理を図り、豊かな自然を活用した憩いの空間の形成を目指します。
- ・浅水川と新たに整備される放水路との分流部分において、放水路記念公園の整備を推進します。

##### みんなでももる

- ・七崎神社や南宗坊の木、稲荷神社においては、歴史資源の保全とともに、案内板の整備を進め、憩いの場としての利用を図ります。また、これらの周辺に広がる山林や農地を保全し、歴史資源と一体的な田園景観の形成に努めます。
- ・南部の土石流出防備保安林や山腹崩壊危険地、土石流危険箇所、急傾斜地崩壊危険区域に指定されている山林については、指定の継続を図るとともに、緑の適正な維持管理を行ないながら保全を図ります。

##### みんなでつなぐ

- ・浅水川は、防災や自然環境に配慮しながら、子どもや高齢者が気軽に憩える親水空間や遊歩道の整備を進め、水と緑のネットワークの形成を図ります。また、集落内の用水路や生活道路を活用した、水と緑のネットワークづくりについても検討します。
- ・国道 454 号は、歩道の拡幅整備とともに、地域住民の協力を得ながら街路樹やプランターによる緑化を進め、緑のネットワークの形成に努めます。
- ・緑豊かな里山及び浅水川を活かした環境学習や、農村の暮らし方を学ぶことができる農村体験型のグリーンツーリズムに取り組みます。







### いにしへの歴史と自然に包まれたまちづくり

#### みんなでそだてる

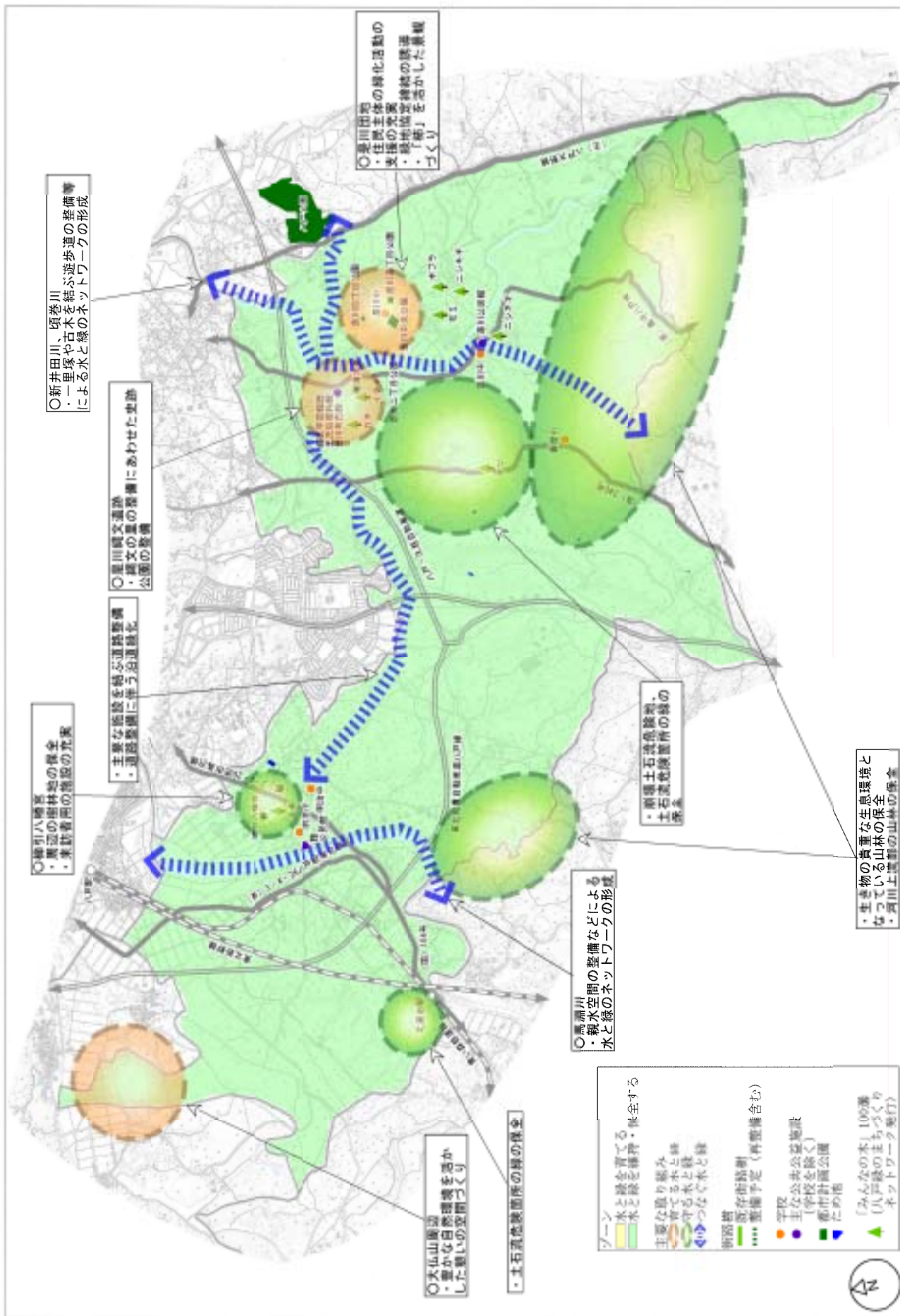
- ・是川縄文遺跡については、歴史を学ぶ場、レクリエーションの場となる緑豊かな史跡公園として、縄文の里の整備を進めます。
- ・大仏山周辺においては、豊かな自然を活用した憩いの空間の形成を目指します。
- ・是川団地については、緑地協定等による住民主体の緑化活動を支援し、潤いのある住環境の形成を誘導するとともに、「柿」を活かした景観づくりを進めます。

#### みんなでまもる

- ・地域南部の山林は、生き物の貴重な生息環境となっており、適正な維持管理による保全を図ります。
- ・是川団地の西側や北高岩駅周辺の山林は、崩壊土石流危険地や土石流危険箇所指定されており、防災の役割を果たす緑を保全します。
- ・櫛引八幡宮、清水寺は、周辺の樹林地と一体的となって、本市を代表する風格のある景観が形成されており、今後とも保全を図ります。また、観光地としての来訪者用施設の充実に努めます。
- ・本地域は馬淵川や新井田川、頃巻川の上流部に位置しており、水源涵養等の役割を果たしているため、山林や水質の保全を図るとともに、河川と一体的な自然景観の維持に努めます。

#### みんなでつなぐ

- ・馬淵川や新井田川については、防災に配慮しつつ河川沿いに残る自然を活用した親水空間や散策路の整備を進め、水と緑のネットワークの形成を図ります。
- ・櫛引八幡宮と是川縄文遺跡、さらには八戸公園との東西方向の連携を図るために、道路整備とともに沿道の緑化を検討します。







### 水と緑、歴史を活かして身近にふれ合うまちづくり

#### みんなでそだてる

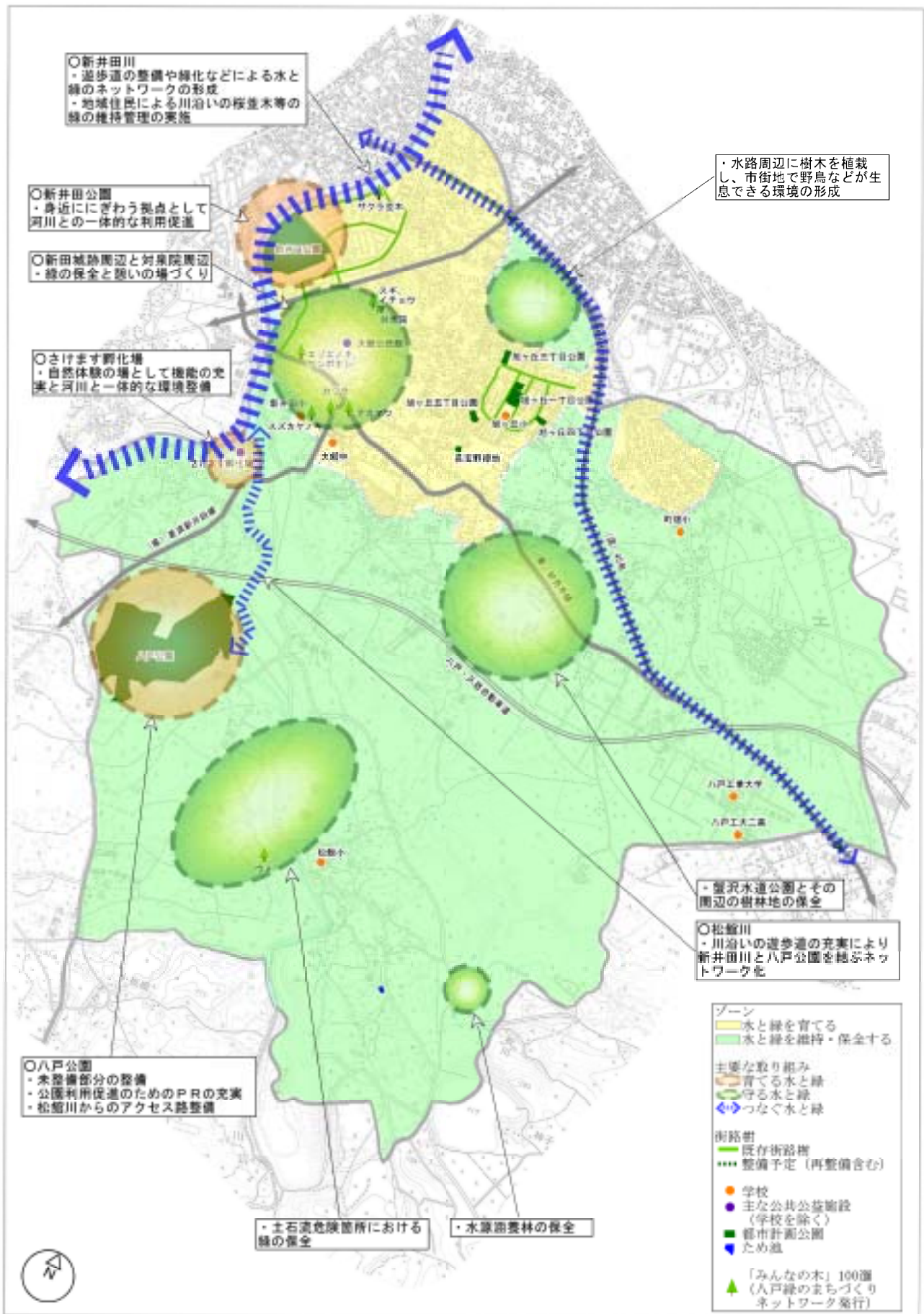
- ・八戸公園は、広域的なレクリエーションの拠点として整備を推進するとともに、緑の相談所の機能強化や、公園利用促進のためのPRの充実を図ります。
- ・新井田公園は、身近ににぎわう拠点として新井田川との一体的な利用の促進を図ります。また、新井田川沿いにある、さけます孵化場については、自然体験学習の場として機能の充実を図るとともに、河川と一体的な環境整備について検討します。
- ・新田城跡周辺や対泉院周辺の緑の保全を図り、歴史と緑が調和した憩いの場づくりを検討します。

#### みんなでまもる

- ・蟹沢水道公園及びその周辺の樹林地については、身近に自然とふれあうことができる場として活用するとともに保全に努めます。また、蟹沢水源上流域の山林は水源涵養林として保全を図ります。
- ・松館川の上流部の山林は、水源涵養や景観形成等の役割を果たしており、落葉広葉樹の混植による良好な環境形成に取り組みながら、適正な維持管理による保全に努めます。また、その山林の一部は、土石流危険箇所指定されていることから、防災の役割を果たす緑の保全を図ります。
- ・区域北部の市街化調整区域については、水路周辺に樹木を植栽し、野鳥が生息できる環境づくりについて検討します。

#### みんなでつなぐ

- ・新井田川や松館川については、防災に配慮しつつ、河川沿いに残る自然を活用した親水空間や散策路の整備を進め、水と緑のネットワークの形成を図ります。また、新井田川の桜並木などの身近な緑について、住民の主体的な維持管理の実施に向けた検討を行います。



## 大館地域



### 県立自然公園の自然環境と共生するまちづくり

#### みんなですでてる

- ・市を代表する観光地であり、多くの方々が訪れている、種差海岸及び周辺地区については、すぐれた自然環境と調和する街並み整備や沿道の緑化などにより、良好な景観づくりに取り組みます。
- ・プレイピア白浜については、海浜植物公園としての整備・充実を図ります。
- ・種差少年自然の家周辺は、豊かな自然環境に恵まれており、これらの自然を活かした環境教育の充実を図ります。

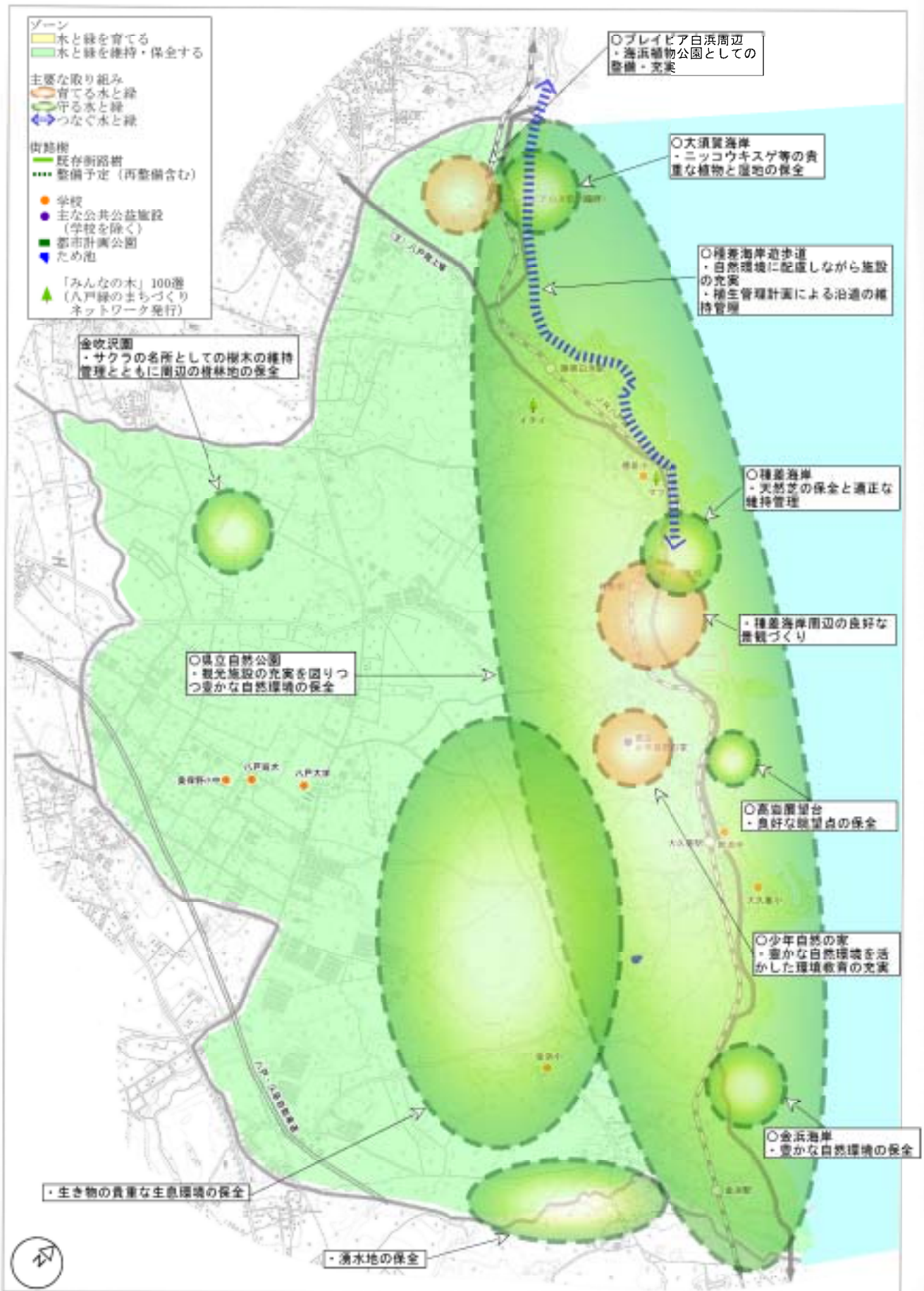
#### みんなでももる

- ・種差海岸や大須賀海岸、金浜海岸等の海岸部は、県立自然公園に指定され豊かな自然環境が保全されています。市を代表する観光地でもあり、観光地としての施設の充実を図りつつ、法制度に基づき市民との協働による自然環境の一層の保全を推進します。
- ・高岩展望台は、良好な眺望点として保全を図ります。
- ・金吹沢園については、桜の名所として樹木の維持管理とともに、その周辺の樹林地の保全を一体的に進めます。
- ・地域南部の山林は、生き物の貴重な生息地や湧水の源となる緑であるため、今後とも保全を図ります。

#### みんながつなぐ

- ・種差海岸遊歩道は、海岸部を回遊できるルートとして施設の充実を図りますが、遊歩道沿いは貴重な自然環境が形成されているため、自然環境に十分配慮した整備を行います。
- ・県立自然公園内の植生については管理基本計画を策定し、それに基づく適正な維持管理を市民、関係団体、行政との協働により実施します。





**南浜地域**